

平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月7日

上場会社名 横河電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6841 URL <http://www.yokogawa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西島 剛志  
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 川中 定 TEL (0422)52-6845  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	277,101	△8.0	19,988	△34.4	22,018	△30.6	17,126	△28.7
28年3月期第3四半期	301,345	7.2	30,457	84.4	31,726	73.7	24,029	86.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 17,575百万円 (△13.7%) 28年3月期第3四半期 20,367百万円 (△31.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	64.13	-
28年3月期第3四半期	91.11	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	448,163	257,762	56.0
28年3月期	413,061	246,895	58.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 251,133百万円 28年3月期 240,446百万円

(注) 平成29年3月期第3四半期連結会計期間において、Industrial Evolution, Inc. 他3社の企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成28年3月期の連結財政状態については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額によっています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	-	12.50	-	12.50	25.00
29年3月期	-	12.50	-	-	-
29年3月期(予想)	-	-	-	12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

平成28年3月期第2四半期末配当金の内訳： 普通配当7円50銭、記念配当5円00銭

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	395,000	△4.5	32,000	△19.3	31,500	△22.6	22,000	△27.1	82.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	29年3月期3Q	268,624,510株	28年3月期	268,624,510株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,415,712株	28年3月期	1,683,346株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	29年3月期3Q	267,060,164株	28年3月期3Q	263,737,243株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法上に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、〔添付資料〕3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

また、当社は平成29年2月7日(火)に決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、同日速やかに当社ウェブサイトへ掲載予定です。